

「賀川豊彦のお宝発見」その3

新聞記事にみる賀川豊彦 (47)

1910 (明治43) 年~1963 (昭和38) 年 (神戸版)

第47回 「賀川豊彦追悼式」「賀川豊彦記念館」

「賀川豊彦追悼式」

1960 (昭和35) 年5月18日 「神戸新聞」

神戸栄光教会  
で千人が参列  
故賀川氏追悼式  
故賀川豊彦氏の追悼式は同氏を惜  
しむ人たちでつくられた賀川豊彦

追悼式委員会(会長、阪本兵庫  
知事)の主催で十七日午後二時か  
ら神戸生田区、栄光教会で行なわ  
れた。

ハル未亡人や故人にゆかりのあ  
る人たちはじめ、阪本兵庫知

事、宮崎神戸市助役、薄井尼崎  
市長、河上、中井両代議士ら約  
千人が参列、黙とうのあと頌栄  
短大聖歌隊が故人の愛唱歌だっ  
た賛美歌二七三番「わがたまし  
いを愛するイエスよ」を合唱、  
つづいて阪本知事、河上代議士  
らが生涯を社会奉仕にささげた  
故人の遺徳をしのんだ。

## 神戸栄光教会で千人が参列

### 故賀川氏追悼式

故賀川豊彦氏の追悼式は同氏を惜しむ人たちでつくられた賀川豊彦追悼式委員会（会長、阪本兵庫県知事）の主催で十七日午後二時から神戸生田区、栄光教会で行なわれた。

ハル未亡人や故人にゆかりのある人たちはじめ、阪本兵庫県知事、宮崎神戸市助役、薄井尼崎市長、河上、中井両代議士ら約千人が参列、黙とうのあと頌栄短大聖歌隊が故人の愛唱歌だった讚美歌二七三番「わがたましいを愛するイエスよ」を合唱、つづいて阪本知事、河上代議士らが生涯を社会奉仕にささげた故人の遺徳をしのんだ。

「賀川豊彦記念館建設計画できる」

1960（昭和35）年7月29日「神戸新聞」

1

# 賀川豊彦記念館 建設計画できる

## ゆかりの地葺合区に

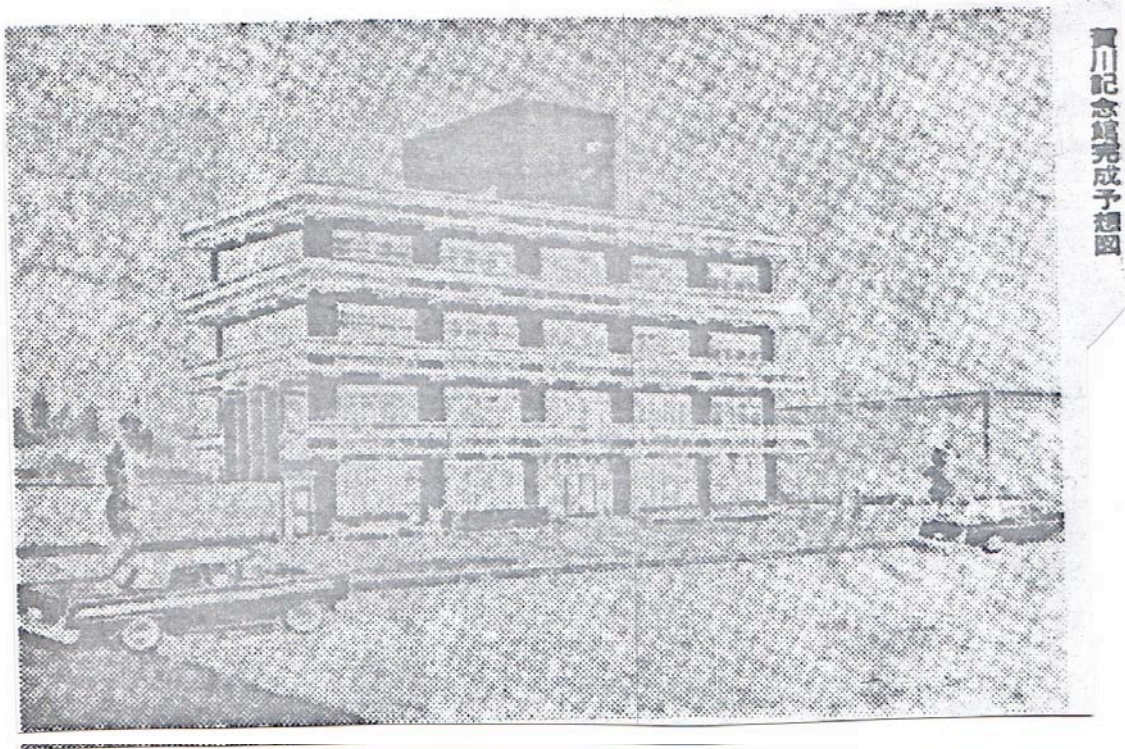
### 保育、診療、授産所など完備

神戸の生んだ世界的なクリスチャン賀川豊彦を記念するセツルメント（記念館）の建設計画が神戸イエス団教会、兵庫県、神戸市など関係者の間でな  
り、来春の四月に着工、九月にはロンドンのトインビー・ホール、シカゴの  
ハル・ハウスに次ぐ社会事業センターが発足する。

同記念館は賀川豊彦が生前、貧しい人たちのため献身的な奉仕をしたゆかりの地、神戸葺合区葦妻通五ノ三に建設されるもので鉄筋コンクリート四階建、延べ約千七百平方尺、総ガラスばりの明るいビル、中には保育所、診療所、生活相談室、授産所など社会事業の諸施設をはじめ、賀川豊彦の書、遺品を保存、展示する記念室などが設けられる。とくに同会館には学生が住み込んで社会事業を行なえるよう約三十人収容の宿舎

が設けられており、社会奉仕に志す学生が自由に利用できるようになっている。また神戸大学、関西学院大学、神戸女学院大学など近くの大学と提携して社会調査、研究にも当たる計画をたてている。  
賀川記念事業委員会長の阪本兵庫県知事、同顧問の原口神戸市長「賀川先生が若いころ命かけて伝道せられた思い出の地神戸

に記念館が建設されることは非常に結構なことだ」と話しており、建設費二千万円は今年から同委員会で募金を始めているが、すでに米国のシカゴ、シアトル、ニューヨークなど各都市の賀川後援会から一千万円の寄付申し込みなどがあり、積極的な後援が続けられている。



(2011年4月25日記す。鳥飼慶陽)

## 賀川豊彦記念館 建設計画できる

### ゆかりの地葺合区に

保育・診療・授産所など完備

神戸の生んだ世界的なクリスチャン賀川豊彦を記念するセツルメント（記念館）の建設計画が神戸イエス団教会、兵庫県、神戸市など関係者の間でなり、来春の四月に着工、九月にはロンドンのトインビー・ホール、シカゴのハル・ハウスに次ぐ社会事業センターが発足する。

同記念館は賀川豊彦が生前、貧しい人たちのため献身的な奉仕をしたゆかりの地、神戸葺合区吾妻通五ノ三に建設されるもので鉄筋コンクリート四階建、延べ約千七百平方メートル、総ガラスばりの明るいビル、中には保育所、診療所、生活相談室、授産所など社会事業の諸施設をはじめ、賀川豊彦の著書、遺品を保存、展示する記念室などが設けられる。とくに同会館には学生が住み込んで社会事業を行なえるよう約三十人収容の宿舎が設けられており、社会奉仕に志す学生が自由に利用できるようになっている。また神戸大学、関西学

院大学、神戸女学院大学など近くの大学と提携して社会調査、研究にも当たる計画をたてている。

賀川記念事業委員会長の阪本兵庫県知事、同顧問の原口神戸市長「賀川先生が若いころ命がけで伝道せられた思い出の地神戸に記念館が建設されることは非常に結構なことだ」と話しており、建設費二千万円は今月から同委員会で募金を始めているが、すでに米国のシカゴ、シアトル、ニューヨークなど各都市の賀川後援会から一千万円の寄付申し込みなどがあり、積極的な後援が続けられている。